

猪行所
大根占町役場
電話 大根占1番
編集兼猪行人
富里 軍
印刷所
鹿屋市曾田町6647
南日本新聞社鹿屋支社
電話88・98・126番

二月二十七日——總選舉——

出の請願文書は総務委員会付託になりました。
(以上)

互扶助の精神からも、家財の持出、監視、或は飛火の懸念ある

町長 宮里 軍吉

町長宮里軍吉

平凡人は分陰を借しまねばなら
3、火事の見物は禁物で、町民相
互扶助の精神からも、家財の持

3、火事の見物は禁物で、町民相互扶助の精神からも、家財の持

互扶助の精神からも、家財の持
山、監視、或は飛火の懸念ある

る度に竹垣が道路に押出し、道
路がせめられるようですが、

※※※※

2月は町税の集中徴収
行い、2月までの成績で
部落の成績を決めます。
町税完納にご協力下さい

町役場 二月一日から二十
まで、毎日前八時三〇分から
に満二〇才になつた人
挙人名簿登録申請をす

町役場 二月一日から二十
まで、毎日前八時三〇分から
に満二〇才になつた人
挙人名簿登録申請をす

大根占
町の郷土史
(第七回)

堂
地
統

に於ては応仁の乱が起り十一年に盛安のあつた事はすでに述べた。

が原と化した。『汝や知る都は野
つたものと口傳にいう。
主上、愛郎七手容……審政時代卿

は』と顧みられた程であつた。其の後地方に於ては豪族の争乱がはげ

しく、目余年にわたる重臣異任となつたのである。三州に於ては日向の

人吉の相良氏が割拠していたが、
巡察監視の役にあたった。

代である。平盛良はこの頃同じ日向の尹泉氏の爲に戦乱の甚く主來
ごとに組頭をお言自治の任に
当る。

4、 郡見延……部落の行政を
督し勸農の事務を取る。

納税の管理にあたる。

世の孫盛村（將門より二十四世）
○山元家

初頃であろう。初め馬場高田附近
三男清高初めて山本と号し根占町
山本にある山田城は其の古城と傳

○湯田家は

平始建普氏の後裔である
其の創立の次第は詳ならず

家の傳は他日詳述する事と

一應終る事とする。

坂本家使用の六ツ丁子紋

大根占郷土史も回を重ねる事七回

をいたゞきました。感謝の外あり

より発した言葉ではなく我が郷土を印した言葉である。我々の郷土の中延宝四年大根占用水路開さく

と感じています。又我々郷土史に多大の関心を持つてゐる現れで

農事指導に精励し其の心掛奇特な我が町の文化財は多くは煙滅し資

いる。明治以後に於ては明治六、七年、坂元等が初代の官選戸長と
難であります。もし皆様の家に史
料（土器、石器、刀、刃、書画、陶

昭和八年まで名村長として村治
器古文書、系図其の他の遺物遺跡
等）がありましたら御知らせ下さ

史もそれだけ豊かなものになりま

紋を用い家字に盛の文字を使用している坂元の姓は往古は坂本の字まで順を追うて筆を進める予定で

を用ひ、鎌倉初期の埴坂本三河守平一あります。

